

イージースラブ橋 & イージーラーメン橋

計画・設計マニュアル

平成 29 年 7 月

一般社団法人 イージースラブ橋協会

目 次

第1編 イージースラブ橋	1
第1章 イージースラブ橋の概要	2
1.1 イージースラブ橋とは	2
1.2 本マニュアルの位置づけ	4
1.3 特許・新技術等の登録状況	4
1.3.1 特許登録状況	4
1.3.2 新技術登録状況	4
1.4 適用示方書・基準等	4
1.4.1 適用示方書	4
1.4.2 基準・指針・便覧等	4
第2章 イージースラブ橋の計画	5
2.1 適用支間	5
2.2 斜 角	5
2.3 平面形状	5
2.4 断面構成	6
第3章 イージースラブ橋の設計	8
3.1 設計条件	8
3.1.1 荷 重	8
3.1.2 使用材料	9
3.1.3 材料強度および許容応力度	9
3.1.4 各種定数	10
3.2 設 計	11
3.2.1 設計方針	11
3.2.2 設計手順	12
3.2.3 構造解析モデル	13
3.2.4 H鋼桁配置	14
3.2.5 鉄筋配置および鉄筋貫通孔配置	15
3.2.6 荷重の種類と載荷形態	18
3.2.7 荷重の算定期要領	19
3.2.8 主桁の断面照査	20
3.2.9 横桁の断面照査	21
3.2.10 たわみの照査	21
3.2.11 下部工設計用反力の算出	21

第2編 イージーラーメン橋	22
第1章 イージーラーメン橋の概要	23
1.1 イージーラーメン橋とは	23
1.2 本マニュアルの位置づけ	25
1.3 特許登録等	25
1.4 適用示方書・基準等	25
1.4.1 適用示方書	25
1.4.2 基準・指針・便覧等	25
1.4.3 参考資料等	26
第2章 イージーラーメン橋の計画	27
2.1 適用支間	27
2.2 斜角	27
2.3 部材構成	27
2.4 断面構成	28
2.5 基礎形式	29
第3章 イージーラーメン橋の設計	30
3.1 設計条件	30
3.1.1 荷重	30
3.1.2 使用材料	32
3.1.3 材料強度および許容応力度	33
3.1.4 各種定数	34
3.2 設計	35
3.2.1 設計方針	35
3.2.2 設計および照査手順	37
3.2.3 上部構造の検討	44
(1)上部構造モデル	44
(2)H鋼桁配置	45
(3)鉄筋配置および鉄筋貫通孔配置	46
(4)荷重の種類と載荷形態	48
(5)荷重の算定要領	49
(6)主桁の断面照査	50
(7)横桁の断面照査	51
(8)たわみの照査	51

3.2.4 下部構造の検討	52
(1) 照査構造ケース	52
(2) ラーメン橋としてのモデル化	53
(3) 下部構造の形状寸法	55
(4) 下部構造の鉄筋配置	59
(5) 荷重の種類と載荷形態	63
(6) 設計荷重時の荷重の組合せと抽出	65
(7) 終局荷重時の荷重の組合せと抽出	72
(8) 矢板基礎弾塑性解析における荷重の組合せと抽出	77
(9) 基礎の安定に対する検討	80
(10) 断面力を抽出する部材	80
(11) 上部構造の断面照査	81
(12) 壁の断面照査	81
(13) 基礎の断面照査	81

巻末資料

I. 枠下面型枠比較表	83
II. ねじ節異形鉄筋貫通部孔径寸法	83
III. 鉄筋定着金具例	84

1. 桁下面型枠比較表

参考資料: 桁下面型枠比較表			
桁下面型枠の種類	木材 (杉板, t = 18mm)	合板 (t = 12mm)	コンクリート (t = 50mm)
概要図			
撤去 or 残存	残存 (撤去可能)	撤去	残存 (撤去不可)
施工足場の要否	不 要	撤去時に足場必要	不 要
目視点検性	橋体コンクリート下面視認不可 (撤去すれば視認可)	橋体コンクリート下面視認可	橋体コンクリート下面視認不可
維持管理性	木材が腐敗した場合は撤去が必要	支持金物が腐食した場合は再塗装が必要	特に必要としない
景観性	木材型枠と支持材が残存し見える状態	支持金物が残存し埋設されて見える状態	C型枠が残存し見える状態
施工性	軽いため人力で容易に設置可能	軽いため人力で容易に設置可能	重いため設置にはクレーン等が必要
適用性	桁下空間を利用する場合は不適 (木材が腐敗し易い環境では適用不可)	施工足場が設置出来る箇所に適用できる	どこでも適用可能

2. ネジ節異形鉄筋貫通部孔径寸法

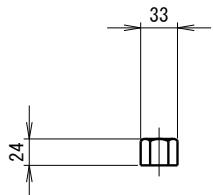
参考資料 ネジ節異形鉄筋貫通部孔径寸法										(単位:mm)
ねじ節異形鉄筋	鉄筋	支圧板	鉄筋支持金物	上下部連結金物	H鋼桁ウエブ	H鋼桁フランジ(上下部連結鉄筋貫通長孔径:支間長別)	L<10m	10m≤L<15m	15m≤L<20m	20m≤L
呼び名	外径:D	孔径:φ	孔径:φ	孔径:φ	孔径:φ					
D19	21.4	24	25	30	30	φ30×65	φ30×70	φ30×75	φ30×95	
D22	25.2	28	29	34	35	φ34×70	φ34×70	φ34×75	φ34×95	
D25	28.5	31	32	37	35	φ37×75	φ37×75	φ37×80	φ37×100	
D29	32.4	35	36	41	40	φ41×85	φ41×85	φ41×85	φ41×100	
D32	35.9	38	39	44	45	φ44×90	φ44×90	φ44×90	φ44×105	
D35	38.7	41	42	47	45	φ47×95	φ47×95	φ47×95	φ47×110	
注:上記の数値は、タフネジバーを用いた場合の値である。										

3. 鉄筋定着金具例

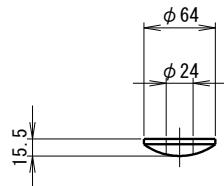
上下部連結鉄筋定着用

(D19用 3Pロックナット) + (イージースペーサーS型)

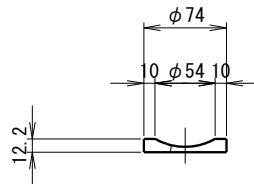
(側面図)



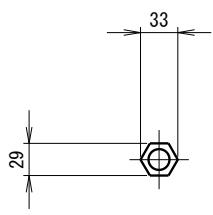
(側面図)



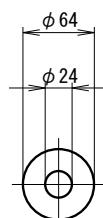
(側面図)



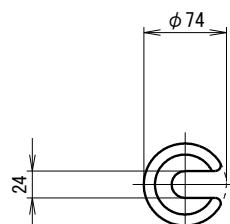
(平面図)



(平面図)



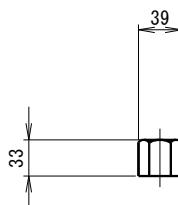
(平面図)



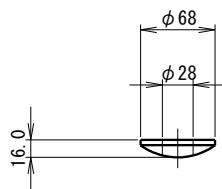
横繋ぎ鉄筋定着用

(D22用 3Pロックナット) + (イージースペーサーB型)

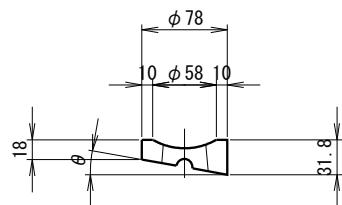
(側面図)



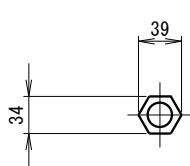
(側面図)



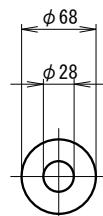
(側面図)



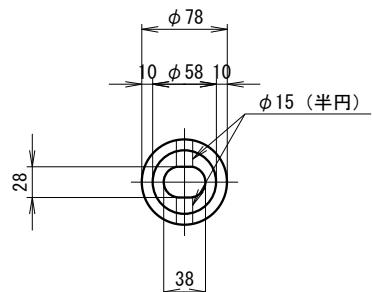
(平面図)



(平面図)



(平面図)



イージースラブ橋 & イージーラーメン橋 計画・設計マニュアル

初版発行 2010年10月1日

第2版発行 2014年12月1日

第3版発行 2017年7月1日

監修 梶川康男（金沢大学名誉教授）

本田秀行（金沢工業大学教授）

発行 一般社団法人 イージースラブ橋協会

事務局 ☎920-0944

石川県金沢市三口新町3丁目9番6号

TEL (076) 264-1184

FAX (076) 264-1175

<http://www.esb-jp.com/>
